

## 知財ist(チザイスト)研修2019 経営課程開講

「知財 ist (チザイスト)」とは、知財実務担当者、および知財のプロフェッショナルを目指す人材を表すものとしていますが、知財のプロはもちろん、もっと裾野の部分も含め、あらゆるフィールド、あらゆるシーンで「知財を意識しながら活躍している人」をイメージしています。

知財 ist 研修は、単なる知財の知識だけではなく、知財に関するものの考え方を総合的、網羅的、体系的に研修します!

科目名	日程	講師・受講料(テキスト代含む)(消費税込み)
<b>「経営課程」会場：虎の門三丁目ビルディング1階研修室 定員：各科目40名</b>	<b>1. 交渉学と知的財産戦略</b> ～理論的な交渉戦略の考え方と、模擬交渉による実践～	2020年 2/21(金) 10:00～17:00
	<b>2. ブランドマネジメントと知的財産戦略</b> ～事業のためのブランド関連知財法の活用及びアンブッシュ・マーケティング規制～	2020年 2/26(水) 10:00～17:00
	<b>3. 特許管理と知的財産戦略</b> ～企業の知財戦略をどう展開していくべきか～	2020年 3/4(水) 10:00～17:00
	<b>4. 企業経営と知的財産戦略</b> ～事業において勝者となるための知財戦略とは～	2020年 3/11(水) 10:00～17:00
上記1～4 経営課程4科目 4日間おまとめ受講		経営課程：全4日間 会員 66,000円、一般 82,000円 (経営課程4科目、おまとめ受講は、割引価格となっております。) 科目別受講料(1日につき)：会員 18,000円、一般 22,000円

東京富士大学 客員教授/ランドン IP 合同会社 エグゼクティブディレクター  
**三好 陽介 氏**

交渉という「勝ち負けのあるもの」「経験を積み特殊な技能をもつ人間だけができること」というイメージが強く、苦手に思う人も多いようです。たしかに交渉には駆け引きや相手を説得する局面もありますが、交渉のプロはそのような側面よりは適切なコミュニケーションにより合意の幅を広げ、必要な結果を得ることを重視します。また、予め交渉のアジェンダや目標、合意可能な条件等について入念な検討を行います。

本科目では、知財実務に関する題材の、架空のケースで模擬交渉を行うことを通じて交渉の「適切な準備」と「交渉現場での意思決定」について考えます。一人でも多くの方が苦手意識を払拭できることが本科目の成功条件です。



米国ニューヨーク州弁護士(所属企業：アストラゼネカ株式会社)  
**足立 勝 氏**

ブランドマネジメントとは、ということなのか。ブランド・マーケティングと知財業務の関係を確認したうえで、マーケティングのなかで適切に活用していくことの重要性について、実際の例などを通じて検討します。

さらに、ブランドマネジメントとして行われているオリンピック等の大規模イベントにおける各国でのアンブッシュ・マーケティング規制を参照しつつ、周知・著名ブランドに対するアンブッシュ・マーケティング行為など、我が国の法が事業活動に追いついていないと思われる状況についても考えます。  
※なお、本科目の内容は、講師個人の見解に基づくものであり、講師の所属団体・組織の見解ではありません。



紀尾井町戦略研究所 理事長/ヤフー株式会社 シニアアドバイザー  
**別所 直哉 氏**

テクノロジーの進歩がますますスピードアップしていき、競争がグローバルになっていく環境の中で、変わりつつあるとはいながらも保守的であり歩みも遅い知的財産権制度という枠組みをどのように捉えて知的財産権戦略を描いていくのかは各企業にとって、常に課題となっています。

本科目では変わりつつある環境を意識しながら、どのように知的財産戦略を考えていくのかということを掘り下げていきます。



上柳特許事務所(元セイコーエプソン(株) 常務取締役・知的財産本部長) 弁理士  
**上柳 雅登 氏**

日本企業は技術も知財もあるのに事業で勝てないと言われていました。いま必要なことは世界の知財環境の変化と欧米、新興国企業の知財戦略を正しく把握したうえで、事業において勝者となるための知財戦略を構築し推進することです。

本科目では、これまでの敗因を分析し、事業において勝者となるための知財戦略を探ります。一例としてオープン&クローズ戦略をビジネスモデルと連携して推進することにより企業利益率の向上を可能にすることを解説します。また知財組織の強化、知財スタッフの育成、発明部門での知財管理、トップや事業部門との連携などの企業内知財マネジメントと共に知財戦略を強力に推進するための留意点を実践的に解説します。



■申込：FAX もしくは、HP からお申込みください。(http://www.jiii.or.jp 「知財 ist 研修・スポット講座他」)

→「知財 ist (チザイスト) 研修」または、検索ワード⇒「発明推進協会 チザイスト」で検索してください。

※「お申込みフォーム (FAX 用)」も WEB ページよりダウンロードできます。

※1～4の科目は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。

本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として、1日あたり5.5単位が認められる予定です。

※「知財 ist マスター (上級編)：標準化と経営戦略 (2020/2/13 開催)、デザイン経営と知的財産 (2020/3/25 開催)」を新規開講します。

◆お問い合わせ先◆

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1 一般社団法人 発明推進協会 知的財産情報サービスグループ 研修チーム

TEL : 03-3502-5439 FAX : 03-3506-8788 E-mail : chizaist@jiii.or.jp

